

8月号 アンケート結果 『ふれあいバスに関するアンケート』

8月号に掲載しましたアンケートについて、市民の皆様から数多くのご意見・ご提案をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。

結果は下記のとおりです(一部抜粋)。

(単位:人)

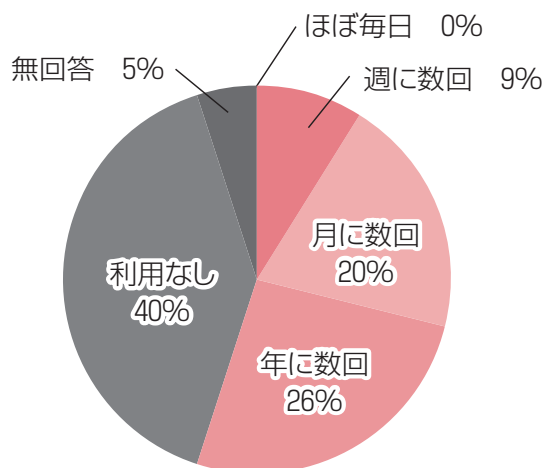
全回答者	男性	女性	無回答
131	33	91	7

20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
1	1	10	10	9
60歳~64歳	65歳~69歳	70歳~74歳	75歳~79歳	80歳以上
7	18	21	26	28

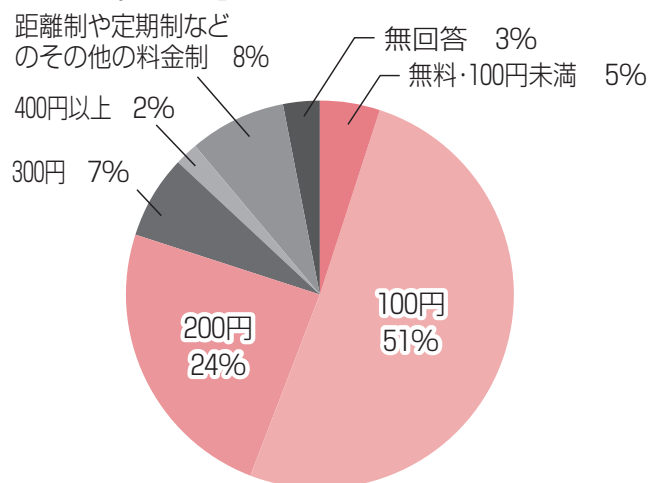
■問1 『ふれあいバス』を知っていますか。

知っている	131人	知らない	0人
-------	------	------	----

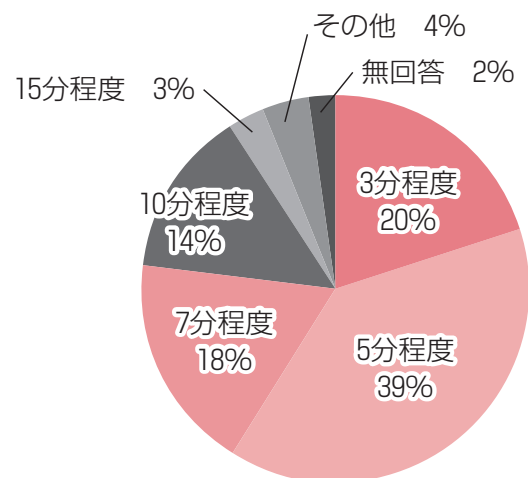
■問2 ふれあいバスのご利用状況について教えてください。



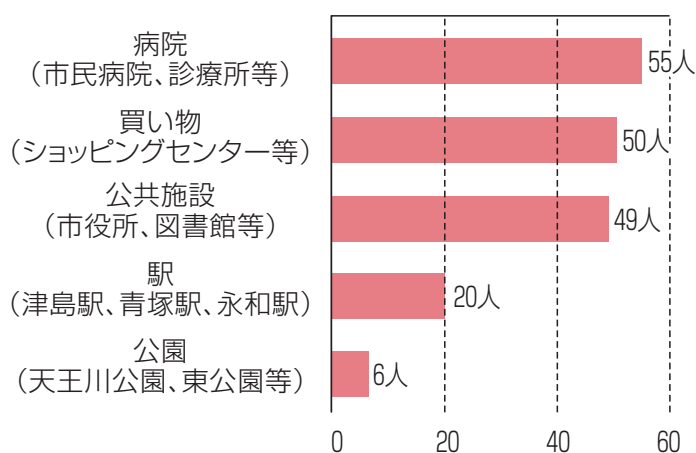
■問3 ふれあいバスの運賃について、いくらまでなら乗ろうと思いますか。



■問4 バス停まで何分圏内であれば、無理なく歩けるとお考えですか。



■問5 ふれあいバスでどこに行きたいですか。(複数回答有・主な回答5箇所を抜粋)



この紙面に掲載できない皆様からいただいた貴重なご意見・ご提案につきましては、ふれあいバス車内や郵送により実施したアンケートと合わせて、市ホームページに掲載します。

皆様のご意見を受け止め、今後も少しでも多くの方に『ふれあいバス』をご利用いただけるよう努めます。

「行政情報の発信・収集」に関するアンケート

近年、デジタル技術の進歩とスマートフォン端末などの急速な普及によって、情報の収集手段は著しく変化しています。市でも、この変化に対応し、求められる情報をよりの確に発信するため、皆さんの情報収集手段などについて伺います。

設問への答えは、31ページの回答欄に記入してください。

問1 行政情報について、重要な情報源としているものは何ですか(複数回答可)。

- | | | | |
|--------|------------|-------|------|
| ①市広報紙 | ②市公式ホームページ | ③市広報板 | ④回覧板 |
| ⑤SNS※ | ⑥新聞 | ⑦ラジオ | ⑧テレビ |
| ⑨知人・友人 | ⑩その他() | | |

※SNSとは、「ソーシャル・ネットワーキング・サービス」の略で人と人とのつながりを支援するインターネット上のサービス

問2 行政情報の中で必要とする(関心のある)項目は何ですか(複数回答可)。

- | | | | |
|----------|---------|---------|--------|
| ①観光・イベント | ②子育て・教育 | ③公共交通 | ④税金・年金 |
| ⑤福祉・医療 | ⑥防災 | ⑦ごみ | ⑧議会 |
| ⑨移住・定住 | ⑩市長の動向 | ⑪その他() | |

問3 市広報紙に掲載されている情報量は適切ですか。

- | | | | |
|-----|-----|------|------------|
| ①適切 | ②多い | ③少ない | ④どちらともいえない |
|-----|-----|------|------------|

問3-2 問3で「②多い」と回答された方にお聞きします。「多い」と感じる1番の理由は何ですか。

- | | | |
|----------|--------|-------------------------|
| ①ページ数が多い | ②文字が多い | ③SNSやホームページで得た情報と重複している |
| ④その他() | | |

問4 市公式ホームページの情報は取得しやすいですか。

- | | | | |
|---------|---------|------------|------------|
| ①取得しやすい | ②取得しにくい | ③どちらともいえない | ④利用したことがない |
|---------|---------|------------|------------|

問4-2 問4で「④利用したことがない」と回答された方にお聞きします。「利用したことがない」と選んだ1番の理由は何ですか。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ①パソコン・スマートフォン等の媒体がない | ②市広報紙・市広報板で十分取得できる |
| ③行政情報の取得を必要としていない | ④その他() |

回答欄

問1(複数回答可)	その他の記入欄

問2(複数回答可)	その他の記入欄

問3	問3-2	その他の記入欄

問4	問4-2	その他の記入欄

問5	その他の記入欄	問6	問6-2

問7 回答欄

あなた自身のことについてお聞きします。

※結果は統計としてまとめ、あなたの個人情報は使いませんので、以下の質問にぜひお答えください。

問1 性別	①男性 ②女性
問2 年齢	①～20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代 ⑥70代～
問3 お住まい	お住まいの町丁目 (記入例) <u>立込町2丁目</u>
問4 職業	①会社員 ②自営業 ③公務員 ④パート・アルバイト ⑤生徒・学生 ⑥主婦・主夫 ⑦無職 ⑧その他()

平成30年11月30日(金)までに切手を貼らずに郵送してください。

 (24-4758)でお送りしていただくこともできます。

問合 シティプロモーション課 広報・広聴G ☎55-9584

料金受取人払郵便

津島局承認

2951

差出有効期間
平成30年12月
10日有効
(切手不要)

4968790

津島市立込町2-21

津島市役所市長公室

シナヤプロモーショナル課 行



山折り②

のりしろ



のりしろ

山折り①

のりしろ





中秋の名月に親しむ

18・9・22(土)
生涯学習センター

伝統行事「観月会」が開催され、7つの団体が名月にちなんだ伝統芸能を披露し、来場者を大いに楽しませました。

市内の小中学校で英語を教えるALT(外国語指導助手)の先生も登壇され、津島への思いを語っていました。

最後には、特別企画として出演者・来場者全員で津島音頭を踊り、会場内は大いに盛り上がりました。

日本古来の伝統に親しむとともに、さまざまな人が交流を深める機会となりました。



おくやま せやうこ
奥山景布子先生
“里帰り”講演会

18・9・23(日)
市立図書館2階大集会室

『葵の残葉』で第37回新田次郎文学賞を受賞され、歴史小説家としてご活躍中の津島市出身の作家 奥山先生が、幼少のころ過ごした津島の思い出や作家になったきっかけ、受賞した『葵の残葉』などについて、ユーモアを交えながらお話をされていました。

津島にまつわる話では、「以前の市立図書館まで自転車で来ていた」ことや「津島駅ビルの本屋に通うのが楽しかった」など、「津島のことを語ると本の思い出がいっぱい」と話されていたことが印象的でした。

写真で振り返る

18・10・6(土)、7(日)

尾張津島秋まつり



発行

津島市市長公室シティプロモーション課 〒496-8686 愛知県津島市立込町2-21

☎24-1111(代表)

🌐 <http://www.city.tsushima.lg.jp>

☎55-9584(ダイヤルイン)

携帯サイトから施設の所在地・電話番号が確認できます(別途通信料が必要です)。

「市政のひろば」にご自身の写真が載っている場合、お申し出いただければ差し上げます。